

大袋田の子 子 滝の「恋人の聖地」認定銘板授与

NPO法人地域活性化支援センター（静岡県）がプロポーズにふさわしい理想的な場所を選ぶ「恋人の聖地」に、大子町の袋田の滝が選定された。東京都港区の青山セントグレース大聖堂で銘板授与式が行われ、選定委員でファッションデザイナーの桂由美さんから中原健次副町長に銘板が贈られた。

恋人の聖地プロジェクトは、地域活性化の一環として結婚に対する明るいイメージを高める目的で、2006年から行われている。

袋田の滝は、水量によって滝の上から2段目にハートに似た形が現れることなどが評価され、昨年10月に選定されていた。

中原副町長は「若い人をはじめ多くの人に来てもらい、観光振興の起爆剤にしたい。選定されたほかの自治体と連携し、多様な事業ができれば」と意気込んだ。

「恋人の聖地」は4月現在、全国で137カ所が登録され、本県内では

笠間市の「陶芸の里かさま」が選定されているほか、聖地に準じる「恋人の聖地サテライト」として石岡市の県フラワーパークが選定されている。（高岡健作）



桂由美さん（右）から銘板を受け取る大子町の中原健次副町長（左）